

新機種紹介 機関誌編集委員会

▶ 〈01〉ブルドーザおよびスクレーパ

17-〈01〉-02	コマツ ブルドーザ D37EX/PX-24, D39EX/PX-24, D61EX/PX-24	'17.5 発売 新機種
------------	--	-----------------

窒素酸化物 (NOx) と粒子状物質 (PM) の排出量を大幅に低減し、オフロード法 2014 年基準に適合したブルドーザである。

電子制御 HST (※ 1) によるエンジンと HST ポンプの低回転マッティング制御、2つの運転モード (P モード、E モード) の設定、オートアイドルストップ機能などにより、同社従来機に比べ、作業量を 10% 向上、燃料消費量を 10% 低減 (いずれも P モード時) し (※ 2)、国土交通省 2020 年の燃費基準達成率 100% を達成している。

また、ラジエーターを後方に配置したスーパースラントノーズ設計による前方視界性の確保および後方モニターシステム、バッテリーディスコネクトスイッチ、セカンダリーエンジン停止スイッチ、シートベルト未装着警報により安全性の向上を図っている。また、機械モニターには高精細 7 インチ液晶ディスプレイ (LCD) を採用し、エコガイダンス等の表示により省エネ運転を支援している。KOMTRAX (機械稼働管理システム) によりオペレーターごとの車両運転情報の管理および排出ガス後処理システムの選択触媒還元 (SCR) に必要な AdBlue[®] (※ 3) の消費量確認を行っている。

さらに、パワーラインの保証延長と無償メンテナンスを取り入れたサービスプログラム「KOMATSU CARE (コマツ・ケア)」が新車購入時から付帯され、トータルライフサイクルコストの低減と長時間稼働への貢献を図っている。

また、標準装備である ROPS (※ 4) とキャブを一体化したモノコックキャブに加え、D37EX/PX-24、D39EX/PX-24 には ROPS キャノピをオプション設定している。

- ※ 1. Hydro-Static Transmission (ハイドロスタティック・トランスミッション：油圧駆動変速機)
- ※ 2. 当社従来機との比較 (当社テスト基準による)。実作業では作業条件により異なる場合があります。
- ※ 3. ドイツ自動車工業会 (VDA) の登録商標。尿素 SCR システム専用の高品位尿素水のこと。
- ※ 4. ISO 3471

表-1 D37EX/PX-24 の主な仕様

	D37EX-24	D37PX-24
仕様	乾地	湿地
ブレード種類	標準ブレード	標準ブレード
機械質量 (t)	8.78	9.12
エンジン定格出力 ネット (JIS D0006-1) (kW/min ⁻¹ (PS/rpm))	66.1/2200 (89.8/2200)	
ブレード高さ (m)	0.865	0.835
ブレード最大上昇量/下降量 (m)	0.790/0.390	0.850/0.325
全長 (m)	4.26	
全幅 (本体/ブレード) (m)	1.970/2.710	2.310/3.200
全高 (KOMTRAX アンテナ上端まで) (m)	2.775	2.8
価格 (工場裸渡し消費税抜き) (百万円)	13.4	14.5

表-2 D39EX/PX-24 の主な仕様

	D39EX-24	D39PX-24
仕様	乾地	湿地
ブレード種類	標準ブレード	標準ブレード
機械質量 (t)	9.71	10.11
エンジン定格出力 ネット (JIS D0006-1) (kW/min ⁻¹ (PS/rpm))	78.4/2200 (107/2200)	
ブレード高さ (m)	0.98	0.91
ブレード最大上昇量/下降量 (m)	0.810/0.450	0.880/0.380
全長 (m)	4.385	4.37
全幅 (本体/ブレード) (m)	2.080/2.710	2.510/3.250
全高 (KOMTRAX アンテナ上端まで) (m)	2.84	2.865
価格 (工場裸渡し消費税抜き) (百万円)	16.8	17.5

表-3 D61EX/PX-24 の主な仕様

	D61EX-24	D61PX-24
仕様	乾地	湿地
ブレード種類	パワーアングル パワーチルト ドーザー	折りたたみ式 パワーアングル パワーチルト ドーザー
機械質量 (t)	1.831	1.923
エンジン定格出力 ネット (JIS D0006-1) (kW/min ⁻¹ (PS/rpm))	125/2200 (171/2200)	
ブレード高さ (m)	1.195	1.155
ブレード最大上昇量/下降量 (m)	1.025/0.580	1.105/0.500
全長 (m)	5.480	5.5
全幅 (本体/ブレード) (m)	2.500/3.250	2.990/3.860
全高 (KOMTRAX アンテナ上端まで) (m)	3.18	3.2
価格 (工場裸渡し消費税抜き) (百万円)	24.4	27.3

新機種紹介



写真-1 コマツ D61PX-24 ブルドーザー
(一部オプションが含まれる)

問合せ先：コマツ コーポレートコミュニケーション部
〒107-8414 東京都港区赤坂 2-3-6

▶ 〈02〉 掘削機械

17-(02)-08	コベルコ建機 油圧ショベル (後方超小旋回型) SK125SR-5, SK135SR-5, SK130SR+5 (超小旋回型) SK130UR-5	'17.09 発売 モデルチェンジ
------------	--	----------------------

13 トンクラスの油圧ショベル4機種モデルチェンジ機である。オフロード法2014年基準に適合しており、メンテナンスフリーのDOC（排出ガス後処理装置）と尿素SCR（選択的触媒還元）などにより、窒素酸化物（NOx）と粒子状物質（PM）の排出量の削減を図っている。

機器類の故障予兆を検知できる予防保全機能により、機械停止などの大きなトラブルを最小限に抑えることが可能となり、さらに新車保証期間の延長、フィルタ類の見直しなどにより、耐久性の向上およびライフサイクルコストの低減を図っている。

国土交通省のNETIS（新技術情報提供システム）において事後評価（V登録）を受けた「iNDr（エンジン冷却システム）」や「AIS（オートアイドルストップ）」を搭載している。「iNDr」は防塵性、メンテナンス性および低騒音性を兼ね備えており、「AIS」は、待機時などの無駄なアイドルングをなくし、燃料消費量と排ガス排出量の抑制を図っている。

また、作業レバーの操作負荷を従来機より最大25%低減し、運転時の疲労軽減を図っている。

表-4 SK125SR-5, SK135SR-5 の主な仕様

本体型式	SK125SR-5	SK135SR-5
標準バケット容量（山積）	(m ³) 0.45	0.50
運転質量	(t) 13.3	13.9
定格出力	(kW/min ⁻¹)	73.9/2,000
最大掘削半径	(m) 8.34	
最大掘削深さ	(m) 5.52	
最大掘削高さ	(m) 9.19	
全長	(m) 7.41	
全幅	(m) 2.49	
全高	(m) 2.85	
燃料タンク容量	(l) 190	
価格（税抜き）	(百万円) 13.790	14.380

表-5 SK130UR-5, SK130SR+5 の主な仕様

本体型式	SK130UR-5	SK130SR+5
標準バケット容量（山積）	(m ³)	0.45
運転質量	(t) 13.8	14.1
定格出力	(kW/min ⁻¹)	73.9/2,000
最大掘削半径（オフセット無し時）	(m) 7.57	7.57
最大掘削深さ（オフセット無し時）	(m) 4.82	4.92
最大掘削高さ（オフセット無し時）	(m) 8.51	8.15
全長	(m) 7.43	
全幅	(m) 2.49	
全高	(m) 2.81	2.84
燃料タンク容量	(l) 190	
価格（税抜き）	(百万円) 17.150	15.820



写真-2 コベルコ建機 SK135SR-5 油圧ショベル（後方超小旋回型）

問合せ先：コベルコ建機 営業促進部
〒141-8626 東京都品川区北品川 5丁目5番15号
(大崎プライトコア 5F)

新機種紹介

17-(02)-09	コベルコ建機 油圧ショベル (標準型) SK200-10, SK210LC-10	'17.09 発売 モデルチェンジ
------------	--	----------------------

20 トンクラス油圧ショベルのモデルチェンジ機である。オフロード法 2014 年基準に適合し、従来機で PM (粒子状物質) 排出量を削減するために搭載した DPF (排出ガス後処理装置) に加え、NOx (窒素酸化物) 排出量を削減するために尿素 SCR (選択的触媒還元) を搭載し、より一層の排ガスクリーン化を図っている。

燃費性能は、従来機と比較すると、H モード (作業優先モード) で▲12%, S モード (省エネ・燃費重視モード) で▲10%, ECO モードでは▲6%の低燃費となっている。また、機器類の故障予兆を検知できる予防保全機能、新車保証期間の延長、フィルタ類の見直し、アタッチメントの強度の増加などにより、経済性と耐久性の向上を図っている。

さらに、「衝突軽減システム」(仮称) を新たにオプション設定している。これにより機械周辺の障害物を検知し、オペレーターへ障害物の位置表示や警報にて注意喚起を行うとともに、自動で機械の旋回、走行を減速・停止し、停止後もアタッチメントの操作が可能であり、作業性と安全性の向上を図っている。

表-6 SK200-10, SK210LC-10 の主な仕様

本体型式		SK200-10	SK210LC-10
標準バケット容量 (山積)	(m ³)	0.8	
運転質量	(t)	20.5	20.9
定格出力	(kW/min ⁻¹)	119/2,000	
最大掘削半径	(m)	9.90	
最大掘削深さ	(m)	6.70	
最大掘削高さ	(m)	9.72	
全長	(m)	9.60	
全幅	(m)	2.80	2.99
全高	(m)	3.01	
燃料タンク容量	(l)	320	
価格 (税抜き)	(百万円)	19,367	20,458



写真-3 コベルコ建機 SK200-10 油圧ショベル (標準型)

エアコン本体容量のアップと吹き出し口の数を 2 個から 4 個に増設、乗降遮断レバーについては、跳ね上げ式を廃止し、レバーのみ可動するタイプに変更することでレバー操作力を軽減、さらに、作業レバーの操作負荷を従来モデルから最大 25% 低減するなど、運転時の疲労軽減と快適性の向上を図っている。

問合せ先: コベルコ建機 営業促進部

〒141-8626 東京都品川区北品川 5 丁目 5 番 15 号
(大崎プライトコア 5F)

17-(02)-14	コベルコ建機 油圧ショベル (後方超小旋回型) SK225SR-5, SK235SR-5, SK235SR-5, SK235SR-5	'17.09 発売 モデルチェンジ
------------	--	----------------------

23 トンクラス油圧ショベルのモデルチェンジ機である。オフロード法 2014 年基準に適合し、従来機で PM (粒子状物質) 排出量を削減するために搭載した DPF (排出ガス後処理装置) に加え、NOx (窒素酸化物) 排出量を削減するために尿素 SCR (選択的触媒還元) を搭載し、より一層の排ガスクリーン化を図っている。

機器類の故障予兆を検知できる予防保全機能により、機械停止などの大きなトラブルを最小限に抑えることが可能となり、さらに新車保証期間の延長、フィルタ類の見直しなどにより、耐久性の向上およびライフサイクルコストの低減を図っている。

国土交通省の NETIS (新技術情報提供システム) において事後評価 (V 登録) を受けた「iNDR (エンジン冷却システム)」や「AIS (オートアイドルストップ)」を搭載している。「iNDR」は防塵性、メンテナンス性および低騒音性を兼ね備えており、「AIS」は、待機時などの無駄なアイドリングをなくし、燃料消費量と排ガス排出量の抑制を図っている。

また、作業レバーの操作負荷を従来機より最大 25% 低減し、運転時の疲労軽減を図っている。



写真-4 コベルコ建機 SK225SR-5 油圧ショベル (後方超小旋回型)

新機種紹介

表一七 SK225SR-5 の主な仕様

本体型式	SK225SR-5	
標準バケット容量 (山積)	(m ³)	0.8
運転質量	(t)	23.0
定格出力	(kW/min ⁻¹)	119/2,000
最大掘削半径	(m)	9.70
最大掘削深さ	(m)	6.58
最大掘削高さ	(m)	10.58
全長	(m)	8.69
全幅	(m)	2.99
全高	(m)	3.13
燃料タンク容量	(l)	330
価格 (税抜き)	(百万円)	20.590

表一八 SK235SR-5, SK235SRLC-5 の主な仕様

本体型式	SK235SR-5	SK235SRLC-5
標準バケット容量 (山積)	(m ³)	0.8
運転質量	(t)	24.8 25.3
定格出力	(kW/min ⁻¹)	119/2,000
最大掘削半径	(m)	9.85
最大掘削深さ	(m)	6.65
最大掘削高さ	(m)	11.21
全長	(m)	8.78 8.97
全幅	(m)	2.99 3.19
全高	(m)	3.16
燃料タンク容量	(l)	330
価格 (税抜き)	(百万円)	22.480 23.630

問合せ先：コベルコ建機 営業促進部
〒141-8626 東京都品川区北品川5丁目5番15号
(大崎プライトコア5F)

▶ 〈03〉 積込機械

17-(03)-01	コマツ ホイールローダー WA270-8, WA320-8	'17.4 発売 新機種
------------	-------------------------------------	-----------------

窒素酸化物 (NOx) と粒子状物質 (PM) の排出量を大幅に低減し、オフロード法 2014 年基準に適合したホイールローダーである。

2 モーター方式の電子制御 HST (※ 1) や、油圧システム・走行システム・エンジンを最適にコントロールする協調制御システム「コマツスマートローダロジック」により、燃料消費量を同社従来機に比べ 3% 低減し (※ 2) 燃費性能の向上を図っている。

ヒーター付きエアースuspensionシートや、マルチモニター内蔵ロードメーターの標準搭載により、快適性と作業効率の改善を図っている。また、KOMTRAX (機械稼働管理システム) によりオペレーターごとの車両運転情報の管理および排出ガス後処理システムの選択触媒還元 (SCR) に必要な AdBlue[®] (※ 3) の消費量

確認を行っている。

さらに、新車購入時に自動的に付帯される、パワーラインの保証延長と無償メンテナンスを取り入れた、サービスプログラム「KOMATSU CARE (コマツ・ケア)」の提供により、トータルライフサイクルコストの低減と長時間稼働への貢献を図っている。

- ※ 1. Hydro-Static Transmission (ハイドロスタティック・トランスミッション：油圧駆動変速機)
- ※ 2. 同社従来機との比較 (同社テスト基準による)。実作業では作業条件により異なる場合がある。
- ※ 3. ドイツ自動車工業会 (VDA) の登録商標。尿素 SCR システム専用の高品位尿素水のこと。

表一九 WA270-8, WA320-8 主な仕様

	WA270-8	WA320-8
運転質量	(t)	12.605 15.175
エンジン 定格出力	ネット (kW[PS])	111/2,000 [151/2,000] 123/2,100 [168/2,100]
バケット容量	(m ³)	2.5 (ルーズマテリアル用 B.O.C. ※ 4 付) 3.0 (ルーズマテリアル用 B.O.C. ※ 4 付)
最大掘起力 (バケットシリンダ)	(kN[kg])	116 [11,860] 149 [15,150]
全長/全幅 (バケット幅)/全高	(m)	7,500/2,685/3,200 7,775/2,685/3,200
ダンピングクリアランス (45 度前傾 B.O.C. ※ 4 先端まで)	(m)	2.875 2.835
ダンピングリーチ (45 度前傾 B.O.C. ※ 4 先端まで)	(m)	1.03 1.165
最小回転半径 (最外輪中心)	(m)	5.175 5.38
価格 (工場裸渡し消費税抜き)	(百万円)	24.2 29.5



写真一五 コマツ WA270-8 (左), WA320-8 (右) ホイールローダー (一部オプションが含まれる)

問合せ先：コマツ コーポレートコミュニケーション部
〒107-8414 東京都港区赤坂 2-3-6

新機種紹介

▶ 〈04〉 運搬機械

17-(04)-01	日本キャタピラー 自走式ベルトコンベヤ (マクロス キーインターナショナル社製) ST80T, ST80TV	'17.06 輸入販売
------------	---	----------------

砕石場や港湾などの現場で、屋内外の貯留や船積み、材料の搬送など多様な用途で使用が可能な自走式ベルトコンベヤである。

ST80TVは、材料投入口（ホッパー）が開いた仕様となっている。排出ガス規制は、「オフロード法 少数特例」に適合している。作業現場の貯留場所を自由に選択でき、貯留量の確保や安全性の向上を図っている。輸送時はコンベヤを折りたたむことで、分解することなくトレーラーでの輸送が可能である。

製造元は、カナダより自走式環境機械を世界に供給するマクロスキーインターナショナル社である。輸入・販売は、建設機械・ディーゼルエンジン等の販売・サービスを行う日本キャタピラーが行う。

問合せ先：日本キャタピラー合同会社 応用機・環境機器事業部
ソリューション支援部 環境機器グループ
〒253-0111 神奈川県高座郡寒川町一之宮 7-11-1

表-10 ST80T/ST80TVの主な仕様

		ST80T	ST80TV
機械質量	(kg)	11400	12700
全長 作業時/輸送時	(m)	24.1/15.6	24.1/15.9
全幅 作業時/輸送時	(m)	2.6/2.6	4.5/3.2
全高 作業時/輸送時	(m)	9.5/4.0	9.5/3.5
ベルト幅	(mm)	900	900
ベルト長	(m)	24.4	24.4
ベルト速度	(m/min)	167	167
運搬量	(t/h)	500	800
エンジン型式		CAT3.4 T4F	CAT3.4 T4F
エンジン定格出力	(kW/rpm)	55/2400	75/2200
価格	(百万円)	見積もり	見積もり



写真-6 ST80T 自走式ベルトコンベヤ



写真-7 ST80TV 自走式ベルトコンベヤ

▶ 〈05〉 クレーン, インクラインおよびウインチ

17-(05)-09	コベルコ建機 テレスコピックローラークレーン TK750G/TK750GFS	'17.06 発売 新機種
------------	--	------------------

主にハードな基礎土木作業向けに開発されたテレスコピックローラークレーンである。

材料・構造・溶接を最適化した高剛性4プレート構造ブームにより軽量化を実現している。さらに、形状・肉厚・材質を変更した強化型シューにより強度および耐久性の向上を図っている。

主補ウインチを後端上下配置とした独自のレイアウトにより、旋回後端および全長をコンパクト化し、小型で高出力のエンジンにより最小輸送幅2.99mを実現している。さらにブーム脱着装置・クローラ自力脱着装置をオプション設定することで、輸送時にブーム・クローラをはずすことができるようになり、輸送性・組み立て性の向上を図っている。

実用作業半径10mで14.35～16.5tをつれる能力は基礎工事におけるパイプロやオーガなどの作業に有効であり、さらにブーム2段目と3段目を最大に伸ばした状態でのつり上げ能力29t×6m

表-11 TK750G/TK750GFSの主な仕様

		TK750G	TK750GFS
最大定格総荷重場×作業半径	(t×m)	75.0×3.0 (11本掛け)	75.0×3.0 (8本掛け)
ブーム長さ	(m)	10.0～30.1	10.0～30.1
ロープ速度	主巻/補巻 (m/min)	120	125
	サード (m/min)	120	125
旋回速度	(min ⁻¹)	2.5	2.5
走行速度	(km/h)	1.7/1.2	1.7/1.2
作業時質量 (標準仕様+75tフック+ボールフック)	(t)	70.6	73.5
エンジン 定格出力	(kW/min)	Daimler OM936LA (MTU 6R1000) 254/2,000	
価格 (税抜き)	(百万円)	94.4	103.4

新機種紹介

はパイプロ作業に適している。また、最短ブーム長を10.0 mと短く抑えるとともに、ウインチ配置を工夫することでブームフット部を後方レイアウトとしており、高架下などの高さ制限のある現場でも高いつり上げ能力を発揮している。例えば高さ制限7 mで、26.3 t × 7.5 m (TK750GFS) を実現している。

オフロード法2014基準に適合しており、排ガス後処理装置「尿素SCR」によりPM(粒子状物質)、NOx(窒素化合物)の排出量を削減し、また、低騒音型建設機械の基準値をクリアしている。



写真—8 コベルコ建機 TK750G/TK750GFS テレスコピッククローラークレーン

問合せ先：コベルコ建機 営業促進部
 クレーンマーケティンググループ
 〒141-8626 東京都品川区北品川5丁目5番15号
 (大崎プライトコア5F)

▶ 〈13〉 舗装機械

17-〈13〉-01	住友建機 アスファルトフィニッシャー HA60W-10	'17.09 発売 新機種
------------	-----------------------------------	------------------

オフロード法2014年基準に適合したホイール式アスファルトフィニッシャーである。

尿素SCRシステムを搭載し、排気中に尿素を噴射し、NOxを化学反応により無害な窒素と水に浄化することでクリーンな排出ガスを実現し環境性能を高めている。また油圧系の効率化を図り、従来機比で燃費が5%向上している。

2.3 m から6.0 m まで伸縮するJ・Paver スクリード(※1)は、フロントスクリードを2枚方式に変更することで、安定した舗装精度を実現している。

各種作業状況を容易に把握するための大型7インチのカラーモニタを運転席に装備し、操作性、安全性の向上を図っている。また前方安全確認支援システムのフィールドビューモニタ(FVM)をオプション設定している。

メンテナンス面では、遠隔稼働管理システムのG@Nav(ジーナビ)を標準化し、機械の安心稼働をサポートしている。

※1 J・Paverスクリード:住友建機が独自に開発した延長スクリードを必要としない伸縮自在のスクリード

表—12 HA60W-10の主な仕様

舗装幅	(m)	2.3 ~ 6.0 (無段階)
舗装厚	(mm)	10 ~ 300
舗装速度	(m/min)	1 ~ 20
ホッパ容量	(t)	11
質量(ガス加熱)		13,860 ~ (TV仕様)
※装備により機械の質量は異なる	(kg)	13,500 ~ (V仕様)
質量(電気加熱)		14,130 ~ (TV仕様)
※装備により機械の質量は異なる	(kg)	13,780 ~ (V仕様)
全長	(mm)	6,955
全幅	(mm)	2,490
全高(キャノピ付)	(mm)	2,575 (3,640)
軸距	(mm)	2,700
輪距(前輪/後輪)	(mm)	2,110/1,980
総排気量	(L)	2,999
定格出力	(kW/min ⁻¹)	86/2,200
最大トルク	(N·m/min ⁻¹)	375/1,800
燃料タンク容量	(L)	147
価格	(百万円)	64

注) 価格は、装備等により異なる。



写真—9 住友建機 HA60W-10 アスファルトフィニッシャー

問合せ先：住友建機販売(株)営業企画部
 〒141-6025 東京都品川区大崎2-1-1

新機種紹介

▶ 〈19〉 建設ロボット, 情報化機器

17-〈19〉-07	コマツ ICT 油圧ショベル PC300i/PC300LCi-11	'17.4 発売 新機種
------------	---	-----------------

オフロード法 2014 年基準に適合し、「i-Construction」(※1)に対応し、NETIS (※2) の有用な新技術 (活用促進技術) に指定された ICT 油圧ショベルである。

コマツ KomVision (機械周囲カメラシステム)、オートアイドルストップ機能、ロックレバー自動ロック機能などを標準搭載している。

GNSS (GPS+GLONASS) アンテナと GNSS 補正情報から得たバケット刃先の位置情報を施工設計データに照合しながら、設計面を傷つけないように作業機 (ブーム、アーム) 操作を制御する、世界初 (※3) の「インテリジェントマシンコントロール」技術を搭載している。バケットの刃先が設計面に達すると作業機が自動的に停止、また、アシスト機能で刃先が設計面に沿って動くため、オペ

表-13 PC300i/PC300LCi-11 の主な仕様

	PC300i-11	PC300LCi-11
機械質量 (t)	32.6	33.4
エンジン定格出力 ネット (JIS D0006-1) (kW/min ⁻¹ [PS/rpm])	192/1,950 [261/1,950]	
標準バケット容量 (JIS A 8403-4) (m ³)	1.4	
標準バケット幅 (サイドカッタ含む) (m)	1.340 (1.445)	
全長/全幅/全高※4 (m)	11.145/3.190/3.325	
クローラーシュー幅 (m)	0.6	
クローラー全長 (m)	4.625	4.955
接地圧 (kPa[kg/cm ²])	66.4[0.67]	62.9[0.64]
価格 (工場裸渡し消費税抜き) (百万円)	53	54.3

※4. 全高の数値はクローラー高さも含む。

レーターは掘り過ぎを気にせずに掘削作業が行える。従来施工と比べて丁張りや検測などの作業工程を大幅に削減し、施工効率の向上を図るとともに、機械周辺で作業を補助する人員を削減することにより現場の安全性向上も図っている。また、ステレオカメラを標準装備しており、クラウド型プラットフォーム「KomConnect」と連携した現況測量・3D データ化により日々の施工管理に役立つ情報が提供される。さらに、新車購入時に自動的に付帯される、パワーラインの保証延長と無償メンテナンスを取り入れた、サービスプログラム「KOMATSU CARE (コマツ・ケア)」の提供により、トータルライフサイクルコストの低減と長時間稼働の両立を図っている。

- ※1. 国土交通省が推進する、「ICT の全面的な活用 (ICT 土工)」などの施策を建設現場に導入することによって、建設生産システム全体の生産性向上を図り、魅力ある建設現場を目指す取り組み。
- ※2. 国土交通省の、新技術の活用、情報の共有及び提供を目的とした新技術情報提供システム
- ※3. 自社調べ。市販ベースのクローラー式油圧ショベル、ホイール式油圧ショベルにおいて。

NETIS 登録番号: KT-140091-VE, 技術名称: インテリジェントマシンコントロール油圧ショベル

問合せ先: コマツ コーポレートコミュニケーション部
〒107-8414 東京都港区赤坂 2-3-6

17-〈19〉-08	コマツ ICT ブルドーザー D37PXi-24, D51PXi-24, D61PXi-24	'17.5 発売 新機種
------------	---	-----------------

オフロード法 2014 年基準に適合し、「i-Construction」(※1)に対応した ICT ブルドーザーである。

全世界測位システム (GNSS (※2)) 衛星と基準局から得た車両の現在位置情報と施工設計データをもとにブレードを自動制御する。

オペレーターは車両を前後左右に操縦するだけで、設計図面通りの施工が完成する。また、掘削時にブレード負荷が増大するとシユースリップが起こらないように自動でブレードを上げて負荷をコントロールする。従来施工と比べて丁張りや検測などの作業工程を大幅に削減できるため、施工効率の向上を図るとともに、機械周辺で作業を補助する人員の削減により現場の安全性の向上を図っている。また、クラウド型プラットフォーム「KomConnect」により施工データを活用して、日々の施工管理に役立つ情報を提供する。さらに、新車購入時に自動的に付帯される、パワーラインの保証延長と無償メンテナンスを取り入れた、サービスプログラム「KOMATSU



写真-10 コマツ PC300i-11 ICT 油圧ショベル (一部オプションが含まれる)

新機種紹介

表—14 D37PXi-24, D51PXi-24, D61PXi-24の主な仕様

	D37PXi-24	D51PXi-24	D61PXi-24
仕様	湿地	湿地	湿地
ブレード種類	パワーアングル パワーチルト ドーザー	パワーアングル パワーチルト ドーザー	折りたたみ式 パワーアングル パワーチルト ドーザー
機械質量 (t)	9.3	14.12	19.68
エンジン定格出力 ネット (JIS D0006-1) (kW/min ⁻¹ (PS/rpm))	66.1/2200 (89.8/2200)	97.6/2200 (133/2200)	125/2200 (171/2200)
ブレード高さ (m)	0.835	1.12	1.155
ブレード最大上昇量/ 下降量 (m)	0.800/0.380	1.015/0.455	1.025/0.580
全長 (m)	4.275	4.8	5.48
全幅 (本体/ブレード) (m)	2.310/3200	2.590/3.350	2.990/3.860
全高 (GNSS アンテナ上 端まで) (m)	2.945	3.175	3.34
価格 (工場裸渡し消費税 抜き) (百万円)	29.1	36.8	41.8

CARE (コマツ・ケア)」の提供により、トータルライフサイクルコストの低減と長時間稼働の両立を図っている。

- ※1. 国土交通省が推進する、「ICTの全面的な活用 (ICT 土工)」などの施策を建設現場に導入することによって、建設生産システム全体の生産性向上を図り、魅力ある建設現場を目指す取り組み。
- ※2. Global Navigation Satellite System の略。GPS, GLONASS などの衛星測位システムの総称。

問合せ先：コマツ コーポレートコミュニケーション部
〒107-8414 東京都港区赤坂 2-3-6



写真—11 コマツ D61PXi-24 ICT ブルドーザー
(一部オプションが含まれる)